

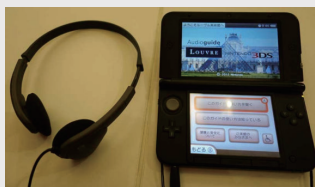
通信・ITネットワークの分野では、日々新しい技術が開発され、より効率的で、より安価なサービスが次々と生み出されています。知らないことは、イコール企業利益の損失です。そこで私たち大和電設工業は、情報通信やITソリューションの『知って得する最新情報』を、お世話になっている皆様に定期的にお伝えしていきます。隔月発刊のDDK通信、ぜひお楽しみください。

美術館や工場見学など館内ガイドの紹介

近年、海外からの観光客の増加に伴い京都市内の各観光地の凄い賑わいにはとても驚かされます。そこで問題になるのが色々な国から来られる観光客へのガイドです。どのように対応すればよいのか、実際の事例を紹介します。

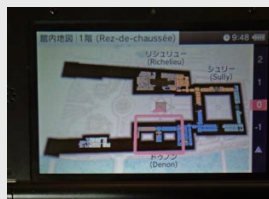
Nintendo 3DS を使った事例

ルーヴル美術館



ルーヴル美術館では、見学希望者にNintendo 3DSを使ったオーディオガイドを有償で貸し出ししています。オーディオガイドは7カ

国語に対応しています。Nintendo 3DSはルーヴル美術館専用機であり、ゲーム用カードを差し込むことも、本館外での使用も一切できません。



「見学コース」を選択して歩き始めると、自分がいる場所を認識して自動で音声ガイドが始まります。自動で再生されるのはその部屋のテーマなどの概要のみですが、部屋に入ると画面が部屋内MAPに切り替わるので、見たい作品を選択すると作品解説も再生できます。ちなみに「ニ

ンダー3DSガイドルーヴル美術館」に収録されている音声解説の合計時間は、30時間。全てのガイド情報は3DS本体に収録されています。

スマートフォンを使った事例

リニア・鉄道館



音声ガイド利用料(500円)で専用アプリがインストールされたiPod touch (4th generation)を渡します。



展示エリアガイドを選ぶ

車両ガイドを選ぶ

ご希望の [アイコン] をタッチすると音声ガイドが始まります。



車両ガイドで各車両の詳しい内容が調べられます。

渋谷パルコ

正面入り口の受付にビーコン端末を設置。店舗に近づくとプッシュ通知が来ます。来店者管理などに活用しています。

